

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	地域生活支援センターしおん 放課後等デイサービス事業所 ルンビニー学園		
○保護者評価実施期間	令和6年 10月 10日		令和6年 10月 20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 20名	(回答者数)	13名
○従業者評価実施期間	令和6年 10月 11日		令和6年 10月 11日
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 5名	(回答者数)	5名
○事業者向け自己評価表作成日	令和6年 11月 18日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	活動場所が広く、体をたくさん動かして遊ぶことができる。	ボール遊びや鬼ごっこ等で体をたくさん動かして発散できるようにしている。また、小集団でルールのある遊びを経験する中で気持ちの良いコミュニケーションがとれるよう声かけなどを工夫している。	利用者の自発的な遊びだけでなく、一人一人の伸ばしたい力を見極めた上で活動(遊び)を工夫していきたい。
2	部屋数が多いため、相性や活動内容によって部屋を分けて活動することができる。	宿題に取り組む時間などを一斉に同じ時間にすることなく、それぞれが自分の決めた時間に集中できる場所を選んで取り組むなど自主的な姿勢を応援している。	下記の改善点にも挙げているが、季節によっては使えない部屋があるので、冷暖房の修繕が必要な部屋については法人全体で計画的に行っていきたい。
3	放課後デイサービス以外にも相談支援事業所や共同生活事業所、就労支援事業所、入所施設などが同じ敷地内にあるため、学齢期卒業後のイメージについてもお伝えしやすい。	送迎や行事の時など人手が足りない時には他部署の力を借りて、安心安全に活動できるようにしている。	他部署とさらに連携を深め、利用者様や保護者様も参加できるイベントなどの情報提供をしていきたい。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者アンケートの結果からも「わからない」と回答されている項目が多いことから、情報発信が足りていないと感じる。	まだ利用期間が短い保護者様からの回答の可能性もあるが、事業所運営に興味をもっていただけていないということも考えられる。	隔月で活動紹介紙「たのしいなかま」を発行しているが、写真中心の紙面のため、タイムリーな活動紹介として行っているブログをご覧いただけるよう宣伝していく。また、新たな情報発信ツールについても検討していきたい。
2	放課後等デイサービスと日中一時事業を同じ場所で同じ支援員が支援している。	支援員の人数に限られるため、それぞれの年齢に合った活動保障はできていない。	職員体制や活動場所について法人全体で考えていきたい。
3	施設全体が古いため、修繕が必要な箇所が多い。	エアコンなどの設備がなく夏場は暑くて使用できない部屋がある。	計画的に修繕を行い、利用者様の活動を保障できるようにしていく。